

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

**広がる医療技術と新ビジネスの展開へ：福祉・リハビリ・スポーツ分野でも****平成28年度「医療ICTシンポジウム」****3月8日(水) 新横浜にて横浜国立大学・神奈川県が共同開催！！**

- 横浜国立大学（学長：長谷部勇一）は神奈川県と共同で、「情報通信技術をはじめとする科学技術を医療・ヘルスケアの分野に迅速に導入し、新ビジネスを展開する」最新の研究開発と実用化に関するシンポジウムを開催します。シンポジウムは、横浜国立大学学長の挨拶に始まり、福祉・リハビリに焦点をあてて横浜市リハビリテーションセンター副センター長らによる基調講演、レギュラトリーサイエンスによる幅広い新技術の現場導入と産業化・人材育成をめざす多彩な講演とパネル討論、そして最新の研究開発と実用機器の展示・デモや関連施設の見学会を実施します。
- 本企画は、先端的な研究開発と医工・文理融合、大学・地域・産業の国内外の連携により医療・経済分野で新たな展開をリードするものとして期待を集めています。医療関係者、産業界、行政関係者はもとより、幅広い皆様方のご参加をお待ちしています。

**■【プログラム構成】**

午前の部 「医療・ヘルスケアの新展開」：3名の基調講演

午後の部 「医療・ヘルスケアのビジネス展開へ、先端技術とレギュラトリーサイエンス」  
：総括講演及び3名の個別講演と8名によるパネル討論**■【シンポジウム開催の趣旨】**

- ・横浜国大では先端情報通信技術を駆使した医療の研究を進め、神奈川県を受託事業「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター」を拠点にして、50以上の会社・機関によるコンソーシアムを運営し、新技術の実用化を推進しています。
- ・ICTイノベーションと医療やヘルスケアとを結合し社会の安全・安心を確保するため、情報交換を通して最新の研究開発や事業の動向を把握し、大学・地域・産業、さらに国内外の連携を強めていくシンポジウムです。

**■【シンポジウムの概要】**

- ◆日 時：平成29年3月8日(水) 10:00~17:30
- ◆場 所：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール ラポールシアター（新横浜）
- ◆主 催：横浜国立大学（未来情報通信医療社会基盤センター、先端科学高等研究院）
- ◆共 催：神奈川県（かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター）
- ◆協 賛：フィンランド オウル大学、電子情報通信学会医療 ICT 研究会
- ◆後 援：総務省、横浜市、横浜市立大学、独立行政法人情報通信研究機構
- ◆参加費：無料
- ◆内容の詳細：（別紙参照）
- ◆お申し込み方法：「SMICT2017 参加申し込み」と題して、ご氏名、所属、連絡先（電話、Fax、電子メールアドレスなど）を電子メールまたは Fax で下記あてお送り下さい。  
宛先：医療 ICT センター事務局 Tel & Fax: 045-339-4490、E-mail: mict@ynu.ac.jp
- ◆URL : <http://www.mict.ynu.ac.jp/smict2017.htm>

問い合わせ先： 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター（医療 ICT センター）  
担当客員教授：塩見 正 TEL：045-339-4482 または 4490（事務局）  
Email：mict@ynu.ac.jp（シンポジウム用）

## 平成28年度医療ICTシンポジウム

広がる医療技術と新ビジネスの展開へ -福祉・リハビリ・スポーツの分野でも -

<http://www.mict.ynu.ac.jp/smict2017.htm>

深化する超高齢化社会の諸問題はもとより、病気、大規模な災害や感染症などの多様な脅威に対して国民の生命と健康を守ることが重大課題となっています。情報通信技術(ICT)をはじめとする最先端の科学技術を医療やリハビリ、福祉、スポーツ等の広い分野に迅速に導入していくことが国家戦略としても重要です。平成26年発足の「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター」は、大学・地域・産業界が連携して、新技術を迅速・効率的に実用化する活動を進めています。本シンポジウムは、医工・文理融合、大学・地域・産業界の連携で医療や保健システムの革新、幅広いアプリケーション・新ビジネスの国内外展開、これらの分野で活躍する人材育成の推進をめざし、幅広い関係者が最新の研究開発や事業の動向について情報を交換・交流する場とします。

**日時** : 2017年3月8日(水) 10:00~17:30 (9:30受付開始)

**会場** : 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール ラポールシアター

参加  
無料

アクセス: <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/>

**主催**: 横浜国立大学(未来情報通信医療社会基盤センター、先端科学高等研究院)

**共催**: 神奈川県(かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター)

**協賛**: オウル大学、電子情報通信学会(MICT研究専門委員会)

**後援**: 総務省、横浜市、横浜市立大学、情報通信研究機構(NICT)

### プログラム(敬称略)

#### 午前の部 10:00-12:15

■ **開会** 横浜国立大学 学長 長谷部 勇一

■ **挨拶** 神奈川県

#### ■ 基調講演

座長: 河村篤男 横浜国立大学 大学院工学研究院 教授

高岡 徹 横浜市 総合リハビリテーションセンター 副センター長

志賀利一 オムロンヘルスケア 技術開発統轄部 統轄部長付 技術専門職

中村 健 横浜市立大学 医学部医学科 リハビリテーション科学 教授

#### 昼の部・午後の部 I 12:15-14:00

■ 医療機器等の展示とデモ、横浜ラポール及び横浜市総合リハビリテーションセンター見学

#### 午後の部 II 14:00-17:30

■ **総括講演** 河野隆二 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター センター長、大学院工学研究院 教授、フィンランド・オウル大学 Distinguished Professor

#### ■ 講演とパネル討論

コーディネータ 杉本千佳 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター 准教授

司会 河野隆二 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター長

**講演** 丸谷守保 神奈川リハビリテーション病院 理学療法士

加藤龍 横浜国立大学大学院工学研究院 准教授

関口 史郎 介護ロボット経営実践会 主宰、株式会社とげぬき 代表取締役

パネリスト: 上記の講演者に加えて

渡邊 慎一 横浜市総合リハビリテーションセンター 地域リハビリテーション部長

滝沢茂男 バイオフィリア研究所 所長

萩原浩明 横浜国立大学客員教授、横浜市立大学客員講師、横浜南共済病院医長

他

■ 閉会の挨拶 17:25 横浜国立大学 理事・副学長 森下 信

### ●お問い合わせ・参加申し込み:

医療ICTセンター事務局 Tel & Fax : 045-339-4490 E-mail : [mict@ynu.ac.jp](mailto:mict@ynu.ac.jp)

「SMICT2017参加申し込み」と題して、ご氏名、ご所属、連絡先(電話、FAX、メールアドレスなど)を電子メールまたはFAXにて上記へお送りください。できるだけ事前に参加登録をお願いします。当日参加登録も可能です。